|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| テーマ番号 | 1EPテーマ番号を入力 | |  | | |
| プロジェクト テーマ | 和文 | クリックして和文テーマ名を入力 | | 指導教員 | 元木 光雄 准教授 |
| 英文 | クリックして英文テーマ名を入力 | |
| プロジェクト メンバー | | 4EP4-35　鶴瀬　和輝 (Kazuki Tsuruse) | | | |

YouTubeに動画を投稿し,広告収入を得て生活を担うYouTuberという職業が存在します.広告収入は動画の再生数に評価値に応じて変動します.YouTuberは動画の再生数を増やすために,色々な施策やノウハウなどが提案されていますが,実際にはどのような指標が再生数を増やすのに適しているのかは分かっていません.そこで本研究ではYouTube APIのメタデータを使用した動画の再生数を予測するモデルを構築し,モデルから再生数を増やすための指標を見つけることを目的とする.

クリックしてKeywordsを入力．英文で5個程度まで

# まえがき

近年,世界的なスマートフォンの普及と共に,様々な動画視聴サービスが世界に広まった.日本における代表的な動画視聴サービスの一つにYouTubeがある.

YouTuberという動画を投稿し,その動画の広告収入を得て生活を担う職業も存在する.YouTubeには動画を視聴するだけでなく,視聴した動画に対して評価やコメントをすることが可能であり,人気のYouTuberであれば一つの動画で数万件の評価やコメントを貰っており,この評価数や再生数などが広告収入に大きく関わっている.

これらの影響から動画の再生数を増やすための施策が,日々多くのメディアでノウハウが紹介されているが,実際にそれらの取り組みによってどれだけ視聴回数を増やすことが出来るのか,定量データに基づいたノウハウ紹介は少なく,何が効果的なのかは分かっていない現状である.

本研究ではYouTube APIから得られるメタデータとLightGBMを使用して動画の再生数を予測するモデルを構築する手法を提案する.

# 提案手法

提案手法の流れを以下に述べる.まずYouTube APIのメタデータを収集する.次に収集したデータで探索型データ解析を行い再生数と相関関係のある特徴量を調べる.次に前処理と特徴量エンジニアリングを行う.最後にLightGBMを使用し,再生数の予測モデルを構築し,モデルから特徴量の重要度を算出し,再生数を予測するのに効果的な指標を抽出する.

## 2.1探索型データ解析